

科目コード	34500	科目名	特別支援教育	単位数	1
-------	-------	-----	--------	-----	---

設 題 1

レポート設題① 次の設題について、1,000 字程度でレポートを作成してください。

発達障害と軽度知的障害の定義について簡潔にまとめてください。また保育者として子ども一人一人のニーズに応じた支援を行うために必要なポイントを3つ挙げ具体的に述べてください。

用語解説① 次の用語について、説明してください。(用語解説全部で 500 字程度)

- ① 個別の指導計画
- ② 特別支援コーディネーターの役割
- ③ 合理的配慮

— 作成の手引き —

【レポート設題①】

第2章「発達障害や軽度知的障害のある子どもの特性」を通読しそれぞれの障害と、子ども一人一人のニーズに応じた教育的支援の必要性について理解を深め、保育者の役割について学びます。

第1節「発達障害や軽度知的障害の心と体の育ち」を熟読し、以下についてまとめましょう。

- ・発達障害と軽度知的障害の定義と、診断基準と心の育ちについて理解しましょう。

第2節「子どもの一人一人のニーズに合わせた学び」を熟読し以下についてまとめましょう。

- ・発達に様々な特徴を持つ子どもへの保育者としての支援のあり方を、保育環境・子どもの気持ちに寄り添う支援・支援の工夫について具体的に考えてみましょう。

誤字・脱字に気を付け、改行や句読点の基本的な文章作成を心掛けて作成してください。

【用語解説①】

- ① 個別の指導計画 第5章
- ② 特別支援コーディネーターの役割 第6章
- ③ 合理的配慮 第5章

に記載があります。字数に応じてポイントをまとめて記載してください。定義・診断基準は正確に記してください。

参 考 書

・『特別支援教育』本学テキスト 野口和也・渡辺隼人・須藤邦彦・渡邊孝継・大橋智・成瀬雄一・前川洋子（平成31年）

豊岡短期大学通信教育部

・『障害のある子どもの保育・教育』小竹利夫・芳野正昭・矢野洋子・猪野善弘（2020）建帛社

【学習の目的・ねらい】

- ・すべての子どもの特別な教育的ニーズを理解する
- ・特別な教育的ニーズについて理解する
- ・発達障害や軽度知的障害のある子どもの特性について理解する
- ・視覚障害・聴覚障害・肢体不自由など様々な障害のある子どもの特性について理解する
- ・子ども一人ひとりのニーズがあることを理解し、ニーズに応じた支援について理解する
- ・保護者や家庭を取り巻く問題を理解し、保育者としての関わりについて理解する
- ・教育チームによる組織的支援、個別の支援計画について理解する
- ・特別支援コーディネーターの役割と協同について理解する
- ・外国につながるのある子どもや貧困の問題のある子どもと家庭の課題を理解する
- ・外国につながるのある保護者や貧困の問題がある子どもや家庭への保育者としての支援を理解する

【学習の進め方】

テキスト第1章から特別支援教育への転換の経緯や特別支援教育の目指す教育について学びながら、まとめていきましょう。

近年、「気になる子ども」の増加から子どもたちの背景にはどのようなことがあるのかを考えてみましょう。発達の障害や様々な障害について理解し、子どもたちのニーズは個別的であり、支援の工夫が求められることについて学びましょう。また日本に住む外国人の増加、多国籍化など現状・貧困家庭や虐待の現状から保育者に求められる支援について考えていきましょう。

そのような家庭の多くは様々な課題を抱えており、子どもへの支援と保護者支援を担う保育者の役割について実習などを通して、具体的に現状を理解し支援について考える基礎的な学習を積み重ねていきましょう。

【学習のポイント等】

- ・テキストだけではなく参考文献、インターネットを活用して、特別支援教育について興味を持って調べたり現状を把握しましょう。